

ぐんまこどもの国で、秋に多く見られる草花は・・・・

- ヒヨドリバナ ※2
- キキョウ ※3
- オミナエシ ※4
- ヤマハギ ※5
- ヤマジノホトトギス ※6
- ヒガンバナ ※7
- キバナアキギリ ※8
- シラヤマギク ※9



アサギマダラ※1

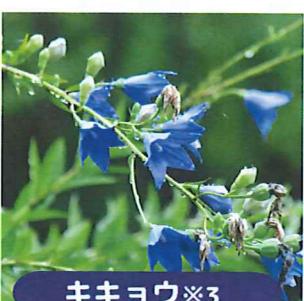
などが見られます。最初に上げたヒ

ヨドリバナ(※2)は公園のあちこちで見る事が出来ます。この草花はアサギマダラ(※1)というチョウが北から南に渡っていく時に休んでいく花でもあります。

キキョウ(※3)や、オミナエシ(※4)、ヤマハギ(※5)の草花はその昔、山上憶良が『万葉集』に五七七・五七七の旋頭歌形式で秋の七草として詠んでいます。



ヒヨドリバナ※2



キキョウ※3



オミナエシ※4

「萩の花 尾花葛花 豊麦の花 女郎花 また藤袴 朝貌の花」この内で「朝貌」は現在のアサガオではなく、(ムクゲ、キキョウ、ヒルガオなど諸説あるが)キキョウとする説が最も有力です。キキョウは上溜池堰堤や野鳥の森で見る事が出来ます。次にオミナエシですが、名前の由来は、男郎花に対して、全体がやさしく見えるので女性にたとえられ、オミナは「女」エシは細かい花を「粟飯」にたとえたものと言われております。ナチュラルガーデンで見る事が出来ます。

ヤマハギも、秋の花の代表として最も親しまれた植物で、『万葉集』にはハギの花を詠み込んだ歌が141首見られます。山頂駅近くと野鳥の森などで見る事が出来ます。

ヤマジノホトトギス(※6)は、公園のあちこちで見る事が出来ますが、ふれあい遊歩道の下溜池の辺りから、ふれあい工房手前の橋の辺りまでが、見やすい所かと思われます。花をよく見てみると、紫の斑点があり、それぞれの花で違いが判るかと思われます。

ヒガンバナ(※7)は、サイクリル広場近くの山際道路の土手で多く見られます。また各地の田んぼの畦や土手で多く見られますが、全草にアルカロイドを含んでいて有毒ですので注意が必要です。キバナアキギリ(※8)は、野鳥の森で群落が見られます。他にもふれあい遊歩道等でも見る事が出来ます。花の形がキリの花に似ており、しかも花の色が黄色いのでこの名があります。

シラヤマギク(※9)は、ふれあい遊歩道や野鳥の森で見る事が出来ます。白さが際立っている割には花弁の数が少なく背丈も高いのでわかりやすい山野草かと思われます。



ヒガンバナ※7



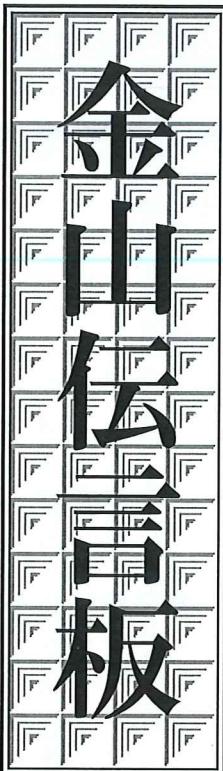
キバナアキギリ※8



シラヤマギク※9



# 見頃を迎える野草たち



第126号

発行 金山総合公園  
編集 園長 三田芳夫  
太田市長手町480

Tel 22-1448

[http://gunma-](http://gunma-kodomonokuni.jp)  
kodomonokuni.jp



## じゃぶじゃぶ池 清掃日カレンダー

9月30日(金)で  
今年のじゃぶじゃぶ池は  
終了となります。

9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

午後1時から上の池のみ遊べ  
ます。但し噴水は出ません。

## マナーを守って遊んでね

- ・土足厳禁でお願い致します
- ・噴水口には登ったり座ったりしないで下さい
- ・岩の上には登らないで下さい
- ・走ったりすると危険ですのでご注意下さい
- ・オムツをした幼児は池には入れません



# 家族でおでかけ! 子どもの国での

# 夏休み報告!!



「子どもの国の自然を  
まるごと体験♪」

とうとう今年の夏休みも終わりを迎えるましたね。皆様はどんな夏休みを過ごされたでしょうか? 子どもの国では夏休みだけの特別イベントがたくさんありました。猛暑日の中でも非常に多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。ここではその中でも人気を誇ったイベントについてダイジェスト版でおおくりしますよ!

「かくれ」「こどろくちゃんを探せ!」

今年で5年目を迎える夏休み特別企画です。7月下旬・8月上旬・8月下旬の3回に分けて開催しました。にこつとちゃんが描かれた10枚のフレートを園内のウォーキングコースを歩いて探しに来ました。イベントです。例年大好評をいたしていますが、今年はさらに形式や景品を大きくなりユーチュアルしてからたちで多くの方に楽しんでいました。達成の満足感を味わっていたいただいた方も多いのでは?

【カブトムシ配布】今年は気象条件によりカブトムシの発生が遅く、長くお待たせする形となりました。例年ご用意したカブトムシの数よりも希望者が多いため、抽選という形でプレゼントを実施しています。今年は約1週間の間に187名の方にカブトムシをプレゼントすることになりました! ひと夏だけの命、大事に飼育していただけたらと思います。

【竹で作る水鉄砲】7月と8月、それぞれ1回ずつ実施しました。

竹を素材にした水鉄砲づくりのため、普段手にする機会のない「このぎり」などの工具を使用することになりました。本格的な口のよくな体験ができたのでないでしょうか? 参加された皆さんに、一つずつ、竹の匂いがさわやかな、オリジナル竹水鉄砲が完成しました。

【番外編・じゃぶじゃぶ池】イベントではありませんが、どんなに暑くとも、連日たくさんのお客様でにぎわいを見せていましたのが、じゃぶじゃぶ池! みんな水着を持参するなど、本気モードで水遊びを楽しめていました。やっぱり暑いときは水遊びですよね! じゃぶじゃぶ池は9月末まで利用が出来ますので、残暑にお困りの際はぜひご利用ください。

【キャンドルナイト】子どもの国夏休み最大イベント! 今年は「花火」をテーマに約3,000個のキャンドルの灯りがともる予定でしたが・・・。あいにくの天気で延期となり、その翌週も雨天で残念ながら中止となってしまいました。楽しみにされていた皆様、申し訳ありません。来年度のキャンドルナイトにどうぞ期待ください!



## 9月イベント情報

- 3日(土)
  - ・クラフトミニカゴ作り
- 4日(日)
  - ・森の小さな動物たち
- 10日(土)
  - ・紙ヒコーキ教室
- 11日(日)
  - ・稻作体験
- 14日(水)
  - ・自然観察会
- 15日(木)
  - ・花のゆりかご
- 17日(土)
  - ・金山歴史山歩
- 18日(日)
  - ・竹トンボ作り
- 19日(月)
  - ・敬老の日イベント
- 24日(土)
  - ・昔遊び体験&輪投げ
- 25日(日)
  - ・夢のマジックショー
  - ・自然と遊ぼう
- 28日(水)
  - ・自然観察会



## ぐんまこどもの国 里山コラム Vol.6

### 自然観察が楽しい秋

記事担当: 羽賀

皆様こんにちは。早いもので、このコラムもスタートから半年が経過しました。

さて、私が子供の頃は夏場は虫とりなどをして遊んでいましたが、夏が終わる頃は何をしていたかを思い出すと、どんぐりを拾ったり、釣りをしたりした記憶があります。

子どもの国ではだんだんと秋めいてきた中、赤トンボやバッタ類もそうですが、秋の山野草が花を咲かせ始めました。秋は花を咲かせる植物が春と同じように多く、ツルニンジンやツリガネニンジン、ヒヨドリバナなどの明るい場所に生える山野草が8月下旬ごろから咲き始めています。ヒヨドリバナについては昆虫類の吸蜜植物となるのでチョウの仲間が見られたりと昆虫観察にも向いている植物です。少し暗い木陰になる場所には、シラヤマギク、湿った場所にはキンミズヒキやキバナアキギリなどの植物が咲きます。花が咲くとそれにつられて集まる昆虫類もいるため、秋は秋で自然観察の楽しい季節です。



### ハイロチョッキリ

サイズは7~9.1mm



また、秋といえば実りの秋です。今、道路に緑色のドングリが非常に落ちていますが、これはある昆虫が落としたドングリです。ほとんどがコナラのドングリですが、ドングリの帽子の部分を見ると穴が空いており卵を産み付けられています。

このドングリを落として、穴を開けた犯人はゾウムシの仲間の「ハイロチョッキリ」です。この昆虫はコナラのドングリに卵を産むためにコナラの周りを飛んでいるので、比較的簡単に見つかります。ぜひ探してみてください。